広島県西部保健所管内（大竹市・廿日市市）の
インフルエンザの流行状況について

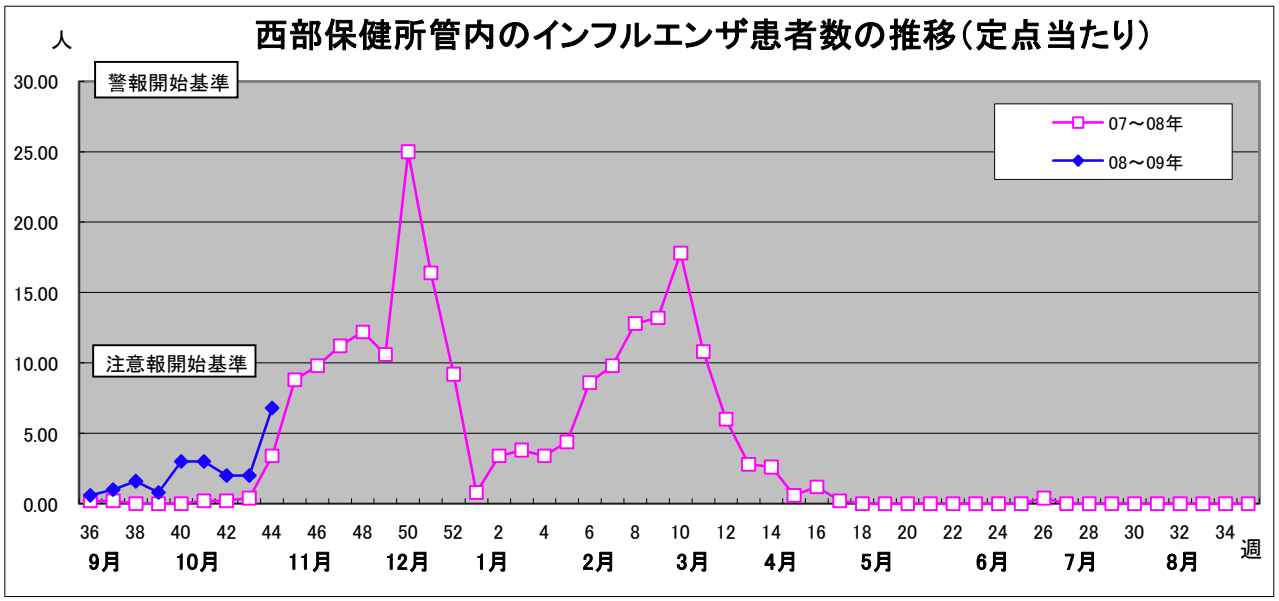
広島県西部保健所

広島県西部保健所管内（大竹市・廿日市市）の定点医療機関等におけるインフルエンザ患者数等の状況は、次のとおりです。
（令和8年第44週）

インフルエンザ定点医療機関において1週間に診断された患者数です。

（人）

期　間	西部保健所（大竹市・廿日市市）		広島県		全国	
	患者数	定点当たり	患者数	定点当たり	患者数	定点当たり
令和8年第44週（10/26～11/1）	34	6.80	656	7.05	38,205	10.26
令和8年第43週（10/19～10/25）	10	2.00	550	5.91	35,440	9.49
令和8年第42週（10/12～10/18）	10	2.00	417	4.48	33,864	9.08
令和8年第41週（10/5～10/11）	15	3.00	688	7.40	47,746	12.81



※　感染症発生動向調査に基づいて作成したものです。

○　**インフルエンザの感染経路**
【飛沫感染】感染者の咳やくしゃみの「しぶき」を吸い込むなど
【接触感染】汚染されたドアノブや机などに手が触れ、その手で口、鼻などに触れるなど

○　**感染拡大防止のための注意点**
《　流水と石けんでこまめに手洗いをしましょう。》
外から帰ってきた時など、こまめに流水と石けんで手洗いを励行しましょう。

《　咳エチケットを守りましょう。》
咳やくしゃみの症状がある方は、咳エチケットを守りましょう。

《　予防接種を受けましょう。》
流行前に予防接種を受けましょう。ウイルスが侵入してきても、予防接種をしていれば、発症しなかったり、症状が軽くなる効果があります。

☆　症状などからインフルエンザが疑われる場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

☆　厚生労働省が、「急性呼吸器感染症（ARI）総合対策に関するQ＆A」を作成していますので、参考にしてください。
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou/infulenza/QA2025.html#h2_1